

市町村長等との県立高等学校の在り方等に関する意見交換の概要について

1 意見交換の内容

- (1) 「青森県立高等学校将来構想検討会議 中間まとめ」に基づき、検討会議における検討内容を説明
- (2) これからの県立高等学校の在り方について意見聴取

2 実績

- (1) 実施期間
平成27年8月27日（木）～11月6日（金）
- (2) 訪問市町村数
全40市町村
- (3) 出席者
市町村：市町村長、市町村教育委員会教育長
県教育委員会：教育長、教育次長、高等学校教育改革推進室長のいずれか

3 主な意見

- 重点校、拠点校や募集停止の基準等の基本的な考え方については、概ね理解できる。
- 市町村を個別に訪問して意見交換することは大変良いことである。
- 必要に応じて地域の意見を伺う協議会等では、市町村教育委員会教育長等を委員とする方が良い。また、首長との意見交換については、個別の機会を協議会等とは別に設ける方が良い。
- 地元の高校は存続してほしい。